

2021年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
HOUSE 2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	shu_hei/OHISHI/KAZZ/Takky			実務 経験	有	職種	プロダンサー				
授業概要											
この科目ではストリートダンスを修得するうえで必要なストレッチやアイソレーション等、基本的な体の動きを学び、ハウスダンスのステップやコンビネーションを理解して作品を作る事を目的とします。正確なリズムキープでのステップ、ダイナミックな表現とアクロバティックな動きを併せ、スピーディーなダンスを踊れるようになります。ダンスバトルやコンテスト等のストリートシーンでの活躍を目指すダンサーの資質を育てます。											
到達目標											
この科目では正確なリズムキープでのステップ、ダイナミックな表現およびアクロバティックな動きを合わせたハウスダンス独特の表現方法を習得する事を目標とします。ステップを正確に覚え、組み合わせた練習を行う事で立った状態での簡単な振付が自分でも行えるようになります。またフローアを利用したアクロバティックな技を取り入れる事で性別問わずダイナミックな表現ができるようになります											
授業方法											
ストレッチ、体幹トレーニングによる基礎体力作り、アイソレーションを通して体の動き理解する。毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得する。											
成績評価方法											
成果発表 平常点	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	KAZZ先生の基礎的なステップ②を習得する										
第2回	KAZZ先生の基礎的なステップ③を習得する										
第3回	KAZZ先生のコンビネーション①を理解する										
第4回	習得した基礎ステップの復習と確認を行い、複数のステップを連続してできるようになる										
第5回	正確なリズムキープの中でステップを踏めるようになる										
第6回	音楽の速度を徐々に上げていき、早いリズムの中でも連続したステップが出来るようになる										

2021年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
HOUSE 2	
第7回	ステップの組み合わせを変え、色々なバリエーションで連続したステップが出来るようになる
第8回	上半身のムーブメントを意識しつつ、音楽に合わせてステップを踏めるようになる
第9回	リズムの中で緩急をつけ、ステップと組み合わせてコンビネーションを踊れるようになる
第10回	フロアを利用したアクロバティックな技を習得する
第11回	ステップからアクロバットへの一連の流れを反復練習する
第12回	リズムの緩急と上半身のムーブメントを意識し、アクロバットを含めた振付を実践する
第13回	実習班ごとに公演用の振付を習得する
第14回	実習班ごとに公演用の振付を習得する
第15回	実践演習で得た技術・作品を発表する